

令和6年度 市立東大阪医療センター 決算概要

令和6年度の決算は、約8割の診療科で入院収益、外来収益が増加し、その結果、前年度に比べ医業収益が約7億円増収となりました。

一方、営業費用については、約6億円の支出増となりました。これは主に人件費の増加、入院収益の増加に伴う材料費の増加、さらに電気・ガスの単価上昇およびガスの使用量増加によるものです。また、営業外費用も前年度に比べ約1億円増加しました。これはリニアックやPET-CTの更新、およびダビンチの2台目導入といった高額医療機器の購入に伴う控除対象外消費税の増加が主な原因です。

決算・予算額比較

(単位：千円)

	①令和5年度 決算	②令和6年度 決算	②-① 決算比較	③令和6年度 予算	②-③ 予算・決算比較
営業収益 (A)	19,225,610	19,581,124	355,514	20,573,569	▲992,445
医業収益	18,189,576	18,914,409	724,833	19,906,588	▲992,179
入院収益	12,149,895	12,941,163	791,268	13,768,384	▲827,221
外来収益	5,869,856	5,822,825	▲47,031	5,885,480	▲62,655
その他医業収益	248,546	243,440	▲5,106	252,724	▲9,284
保険査定減等	▲78,721	▲93,019	▲14,298	-	▲93,019
運営費負担金収益	596,034	498,031	▲98,003	494,000	4,031
その他営業収益	440,000	168,684	▲271,316	172,981	▲4,297
営業費用 (B)	19,151,724	19,821,101	669,377	20,193,861	▲372,760
給与費	9,437,608	9,697,101	259,493	9,665,314	31,787
給与費（退職給付費用除く）	9,174,430	9,454,703	280,273	9,313,681	141,022
退職給付費用	263,178	242,398	▲20,780	351,633	▲109,235
材料費	5,801,908	6,101,518	299,610	6,337,979	▲236,461
薬品費	3,324,398	3,410,134	85,736	3,668,536	▲258,402
診療材料費	2,460,610	2,661,704	201,094	2,630,316	31,388
その他材料費	16,900	29,680	12,780	39,127	▲9,447
経費	2,768,060	2,964,690	196,630	3,166,241	▲201,551
委託料	1,723,063	1,821,915	98,852	1,936,029	▲114,114
賃借料	72,813	86,563	13,750	79,601	6,962
報償費	302,163	353,711	51,548	393,452	▲39,741
光熱水費	314,326	348,658	34,332	348,182	476
その他経費	355,695	353,843	▲1,852	408,977	▲55,134
減価償却費	1,090,529	1,000,852	▲89,677	961,003	39,849
研究研修費	53,619	56,940	3,321	63,324	▲6,384
営業損益(A)-(B) (C)	73,886	▲239,977	▲313,863	379,708	▲619,685
営業外収益 (D)	199,388	156,855	▲42,533	180,669	▲23,814
運営費負担金収益	66,163	52,000	▲14,163	52,000	0
その他営業外収益	133,225	104,855	▲28,370	128,669	▲23,814
営業外費用 (E)	1,014,968	1,119,066	104,098	1,201,420	▲82,354
支払利息	98,454	78,571	▲19,883	80,128	▲1,557
控除対象外消費税	906,306	1,031,786	125,480	1,106,957	▲75,171
その他営業外費用	10,208	8,709	▲1,499	14,335	▲5,626
経常収益(A)+(D) (F)	19,424,998	19,737,979	312,981	20,754,238	▲1,016,259
経常費用(B)+(E) (G)	20,166,692	20,940,167	773,475	21,395,281	▲455,114
経常損益(F)-(G) (H)	▲741,694	▲1,202,188	▲460,494	▲641,043	▲561,145
臨時利益 (I)	10,399	52,104	41,705	720	51,384
臨時損失 (J)	17,358	15,065	▲2,293	0	15,065
純損益 (H)+(I)-(J)	▲748,653	▲1,165,149	▲416,496	▲640,323	▲524,826

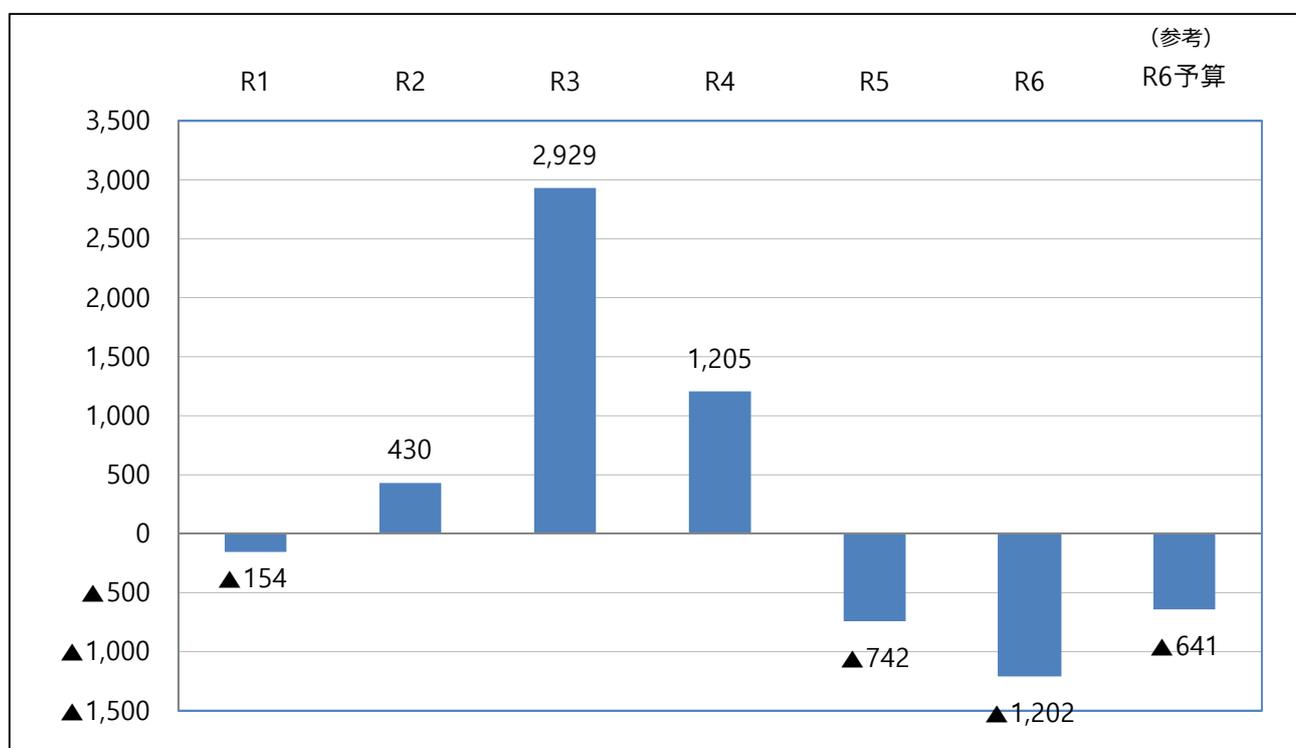
1 経常損益

<経常損益の推移>

(単位：百万円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	(参考) R6予算
経常収益	17,458	18,876	22,062	21,420	19,425	19,738	20,754
経常費用	17,612	18,446	19,132	20,215	20,167	20,940	21,395
経常損益	▲ 154	430	2,930	1,205	▲ 742	▲ 1,202	▲ 641

(単位：百万円)



2 医業収益

① 入院収益

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	(参考) R6予算
入院収益 (千円)	11,308,433	11,149,123	11,564,206	12,300,151	12,149,895	12,941,163	13,768,384
患者数 (人/日)	489.5	436.3	388.1	411.3	410.0	428.4	457.7
利用率 (%)	91.4	83.9	74.6	79.1	78.8	82.4	88.0
単価 (円)	63,126	70,008	81,640	81,927	80,958	82,763	82,408

※ 令和6年度の患者数及び利用率は新型コロナ患者受入前の令和元年度また令和2年度には及ばないものの、入院収益は過去最高益を記録した。令和5年度と比較して18.4人/日の患者数増、患者一人当たり単価1,805円の増となった。

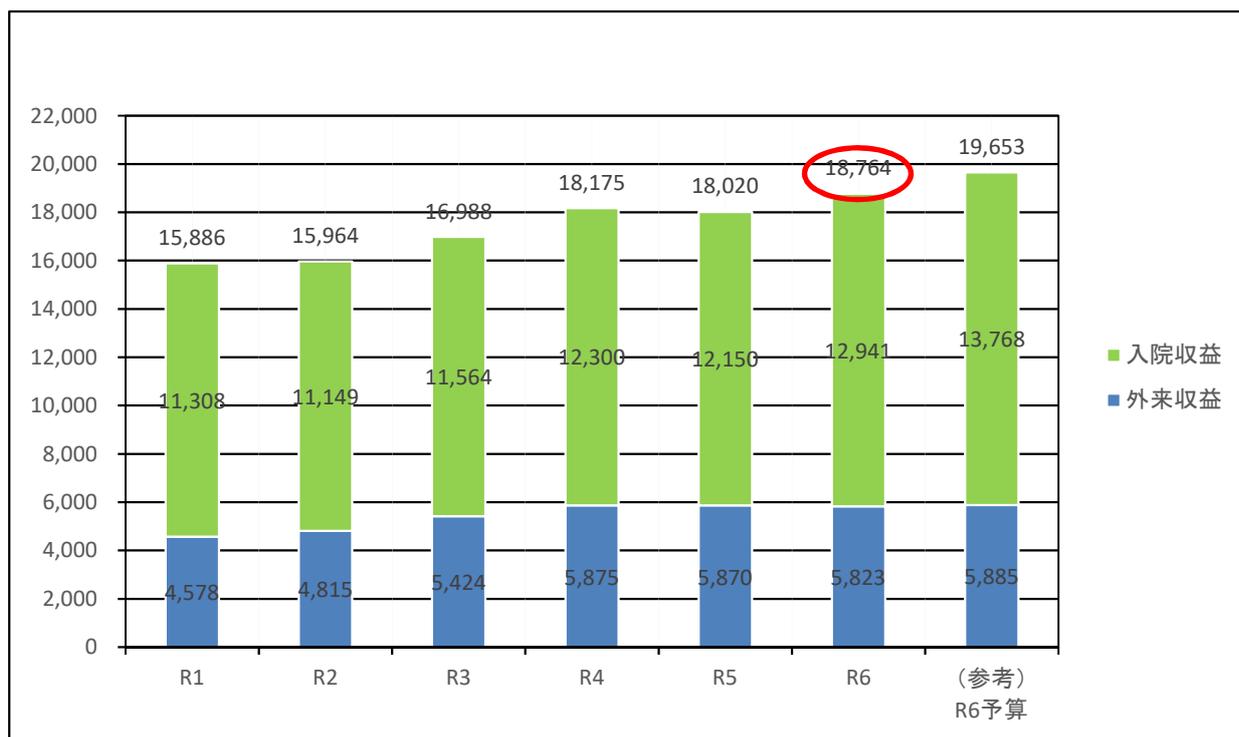
② 外来収益

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	(参考) R6予算
外来収益 (千円)	4,577,601	4,814,630	5,424,159	5,874,736	5,869,856	5,822,825	5,885,480
患者数 (人/日)	1,000.5	922.4	971.0	999.2	908.4	895.9	954.8
単価 (円)	18,906	21,480	23,084	24,194	26,591	26,747	25,368

※ 令和6年度の外来収益は、令和6年9月から令和7年3月までリニアク更新の影響もあり、令和5年度と比較して約5千万円の減益となった。

<入院・外来収益の推移>

(単位：百万円)



3 営業費用

- ① 給与費 9,697百万円 (+ 259百万円)
- ② 材料費 6,102百万円 (+ 300百万円)
- ③ 経費 2,965百万円 (+ 197百万円)
- ④ 減価償却費 1,001百万円 (- 90百万円)
- ⑤ 研究研修費 57百万円 (+ 4百万円)

※ () は対前年度比の数値

<営業費用の推移>

(単位：百万円)



【参考】 4月1日現在正職員数 (専攻医含む)

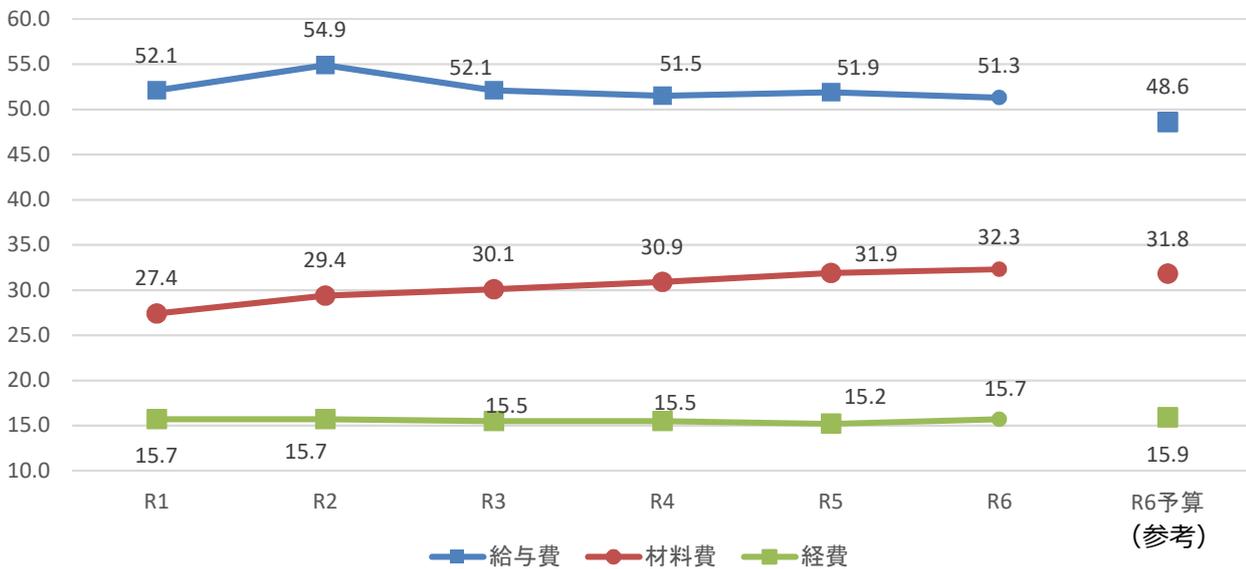
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
正職員数	838	864	887	921	927	923
対前年増減数		26	23	34	6	△ 4

4 医業収益对各費用比率

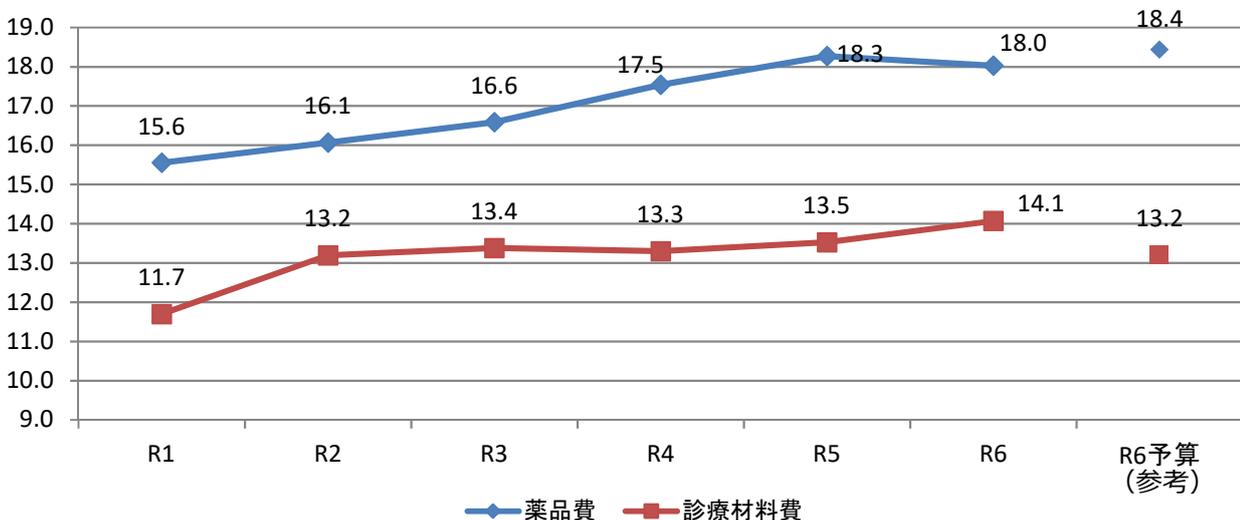
- ① 対給与費 51.3% (- 0.6ポイント)
- ② 対材料費 32.3% (+ 0.4ポイント)
- ③ 対経費 15.7% (+ 0.5ポイント)

※ () は対前年度比の数値

<医業収益对各費用比率の推移>



<参考：上記材料費の内訳>



5 現預金残高

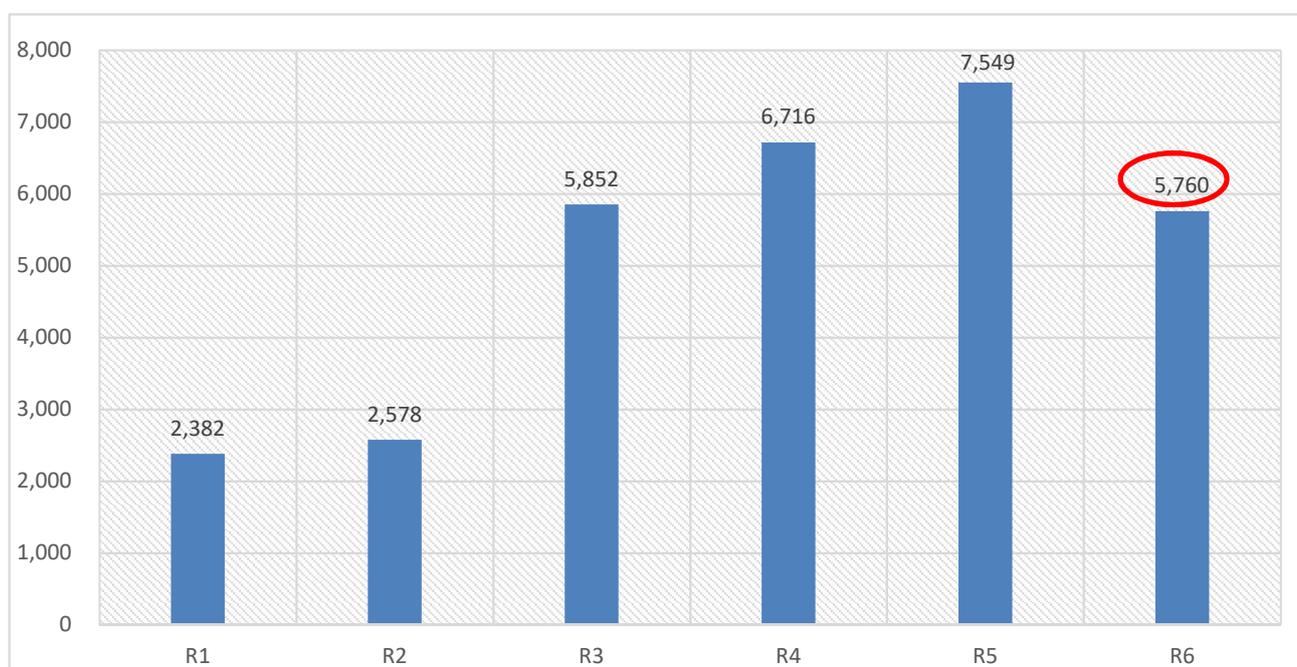
令和6年度末 現預金残高 5,760百万円（-1,789百万円）

<キャッシュフロー計算書>

① 業務活動によるキャッシュフロー	+	122百万円
② 投資活動によるキャッシュフロー	-	1,110百万円
③ 財務活動によるキャッシュフロー	-	801百万円
① + ② + ③ 現預金増加額		- 1,789百万円

<年度末現預金残高の推移>

(単位：百万円)



※令和6年度末の現預金残高には、中河内救命救急センターの退職給付引当金約3億5千万を含む